

## CS こひつじ科礼拝式次第

2023年1月29日 午前9時30分

2023年度年間テーマ：「主イエスの教えに聞き従うものになろう」

テーマ曲：ワワワいっしょに（92番）

4、けさもわたしの（こどもさんびかをお用いください）

おいのり 礼拝に招かれたことを感謝しましょう

せいしよ マタイによる福音書5章17節～20節

「わたしが来たのは律法や預言者を廃止するためだ、と思っはならない。廃止するためではなく、完成するためである。はっきり言っておく。すべてのことが実現し、天地が消えうせるまで、律法の文字から一点一画も消え去ることはない。だから、これらの最も小さな掟を一つでも破り、そうするようにと人に教える者は、天の国で最も小さい者と呼ばれる。しかし、それを守り、そうするように教える者は、天の国で大いなる者と呼ばれる。言っておくが、あなたがたの義が律法学者やファリサイ派の人々の義にまさっていなければ、あなたがたは決して天の国に入ることができない。」

おはなしとおいのり 「救いの完成者、イエス様」 佐藤紀子先生

1月も残りわずかとなりました。寒さが厳しくなってきましたが、みなさんかぜをひいたりしていませんか？寒さに負けず、きょうもかみさまのお話をしっかりきいてください。

きょうは、救いの完成者であるイエス様についてお伝えしたいと思います。

イエス様は17節で、「わたしが来たのは律法や預言者を廃止するためだ、と思っはならない」と言っています。この律法と預言者というのは旧約聖書のことです。

旧約聖書に示されている教えを、完全に守らなければ、天国に入ることはできないから、しっかり守りなさい。立派な行いをしなれば天国に入れなさい！と信じていた人たちがいました。きびしい約束をたくさんつくって、立派な行いをしなさいと教えていたのです。

それでイエス様はそのまちがいを正してくださったのです。

旧約聖書が教えている大切なことは、「神さまの子とされている恵みを信じること、神様の子として生きるために守るべきルールがあることです」ということです。

イエス様は「わたしが来たのは、律法を廃止するためではなく、完成するためである」とおっしゃいました。イエス様は旧約聖書の約束を実現される救い主です。私たちは、罪を持っているので、神さまが願っているように生きられません。だから、イエス様が代わりに律法を完成してくださったので、私たちの罪はゆるされ、救われ、天の国に入ることができるようになっているのです。

18節には「はっきり言っておく。すべてのことが実現し、天地が消えうせるまで、律法の文字から一点一画も消え去ることはない」とあります。

世の終わりまで、旧約聖書の神の言葉は生きつづけるということです。旧約聖書に書かれていることを無視してはいけません。

私たちを救ってくださった神さまに感謝を表す時、神さまの言葉を真剣にまもりたくなる心があたえられ、神さまにふさわしい生活を送ることができるようになります。

私たちは、イエス様の十字架の愛により、救われたものとなっていることをいつも頭においておき、感謝

して日々生きていきましょう。

【祈り】 神さま。イエス様をお送りくださりありがとうございます。神さまが喜んでくださるように生きていくことができるようにみちびいてください。私たちの救い主、イエス様のお名前をとおしてお祈りいたします。アーメン

\* 小さなお子さまには、話の内容等をわかりやすく、年齢に合わせて噛み砕いてお話くださいますようお願い致します。

(けんきん) 会堂2階掲示板下の机に献金箱を設置しました。

おいでの際におささげください。

34、わたしはしゅの こどもです (こどもさんびかをお用ください)